

第 53 回北海道管楽器個人コンクール・第 48 回北海道アンサンブルコンクール

開 催 要 項

- 1 日 時 平成 29 年 2 月 18 日 (土) 10:00 開演
・アンサンブルコンクール「小学校」 管楽器個人コンクール「中学校」
・管楽器個人コンクール「小学校」 アンサンブルコンクール「中学校」
平成 29 年 2 月 19 日 (日) 10:00 開演
・管楽器個人コンクール「高校」「大学・職場・一般の部」
・アンサンブルコンクール「高校」「大学」「職場・一般の部」
- 2 会 場 江別市民会館
〒067-0074 北海道江別市高砂町 6 番地 TEL 011-383-6446
<JR 函館本線 高砂駅下車 徒歩 10 分>
- 3 主 催 北海道吹奏楽連盟／朝日新聞社
- 4 後 援 (一社) 全日本吹奏楽連盟／北海道／江別市／北海道教育委員会
江別市教育委員会／北海道音楽教育連盟／北海道高等学校文化連盟
- 5 協 賛 株式会社 ヤマハミュージッククリテイリング
- 6 協 力 札幌地区吹奏楽連盟
- 7 審査員 阿部 博光 (北海道教育大学岩見沢校/ フルート)
井手 詩朗 (国立音楽大学/ ホルン)
岡崎 耕二 (東京都交響楽団/ トランペット)
関 美矢子 (札幌交響楽団/ オーボエ)
夏山 朋子 (札幌交響楽団/ ファゴット)
船迫 優子 (東京フィルハーモニー交響楽団/ 打楽器)
山下 友輔 (札幌交響楽団/ トロンボーン)
- 8 参加人員 北海道管楽器個人コンクール・北海道アンサンブルコンクール実施規定による。
及び資格 ※アンサンブルコンクールへの出場は 1 団体につき 1 グループのみ
- 9 曲目及び 自由曲のみとし、個人 4 分以内、アンサンブル 5 分以内とする。時間超過した場合は
演奏時間 失格とし、審査の対象としない。

- 10 部門等
- ①個人コンクールは「小学校」「中学校」「高等学校」「大学・職場・一般」の4部門とする。
 - ②アンサンブルコンクールは「小学校」「中学校」「高等学校」「大学」「職場・一般」の5部門とする。また、アンサンブルの編成は3～8名とし、使用楽器は管楽器、打楽器及びコントラバスとする。但し、同一パートを2名以上の奏者で演奏することは認めない。また、独立した指揮者を置くことはできない。

※細部については北海道管楽器個人コンクール・北海道アンサンブルコンクール実施規定による。なお、全日本吹連の規定により、2011年度からアンサンブルコンテスト（地区・県・支部大会を含む）において、ステージへ共鳴箱・反響板を持ち込むことはできません。

- 11 出場
- ①出場団体は各地区で予選を行い推薦された団体とする。
 - ②出場順は打楽器アンサンブル及び打楽器を用いた管打アンサンブルを除き、抽順とする。（今年度は第2回理事総会にて決定）
なお、打楽器アンサンブル及び打楽器を用いた管打アンサンブルの出場順は、使用楽器等その編成を考慮して事務局が決める。
 - ③各出場団体は、北海道吹奏楽連盟の今年度連盟会費を納入し、本大会の参加料を納付するものとする。

- 12 入賞
- 【管楽器個人コンクール】
各部門について、金・銀・銅賞を授与する。
- 【アンサンブルコンクール】
各部門について、金・銀・銅の各賞を授与する。また、小学校部門を除き、最優秀団体を「全日本アンサンブルコンテスト」に推薦する。（中学校2、高校2、大学1、職場・一般2団体）
※全国大会派遣助成金として代表団体には、北海道吹奏楽連盟より旅費として、1名につき7,000円を補助する。

- 13 参加料
- ①管楽器個人コンクールは1名につき3,000円とする。
 - ②アンサンブルコンクールは1グループにつき10,000円とする。

- 14 入場料 個人・アンサンブルコンクール共に1,000円【当日券のみ】

- 15 伴奏者 伴奏者は演奏者が同伴すること。（資格の制限はなし）

- 16 旅費 出場団体の自弁とする。

- 17 申込方法 各地区吹奏楽連盟が一括して道吹連へ申し込む。

- 18 全国大会 「第40回全日本アンサンブルコンテスト」
平成29年3月18日（土） 於/あましんアルカイックホール（兵庫県尼崎市）

- 19 その他 参加料は振込みとなりますのでご注意ください。
(参加要項に添付する振込用紙にてお振り込みください。なお、振込手数料につきましては各団体にてご負担いただきますようお願いいたします)